

## 令和8年度 数学科 第2学年

### 育成する資質・能力

(1)数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。

(2)数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。

(3)数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を養う。

学期	学 習 到 達 目 標
1 学 期	<p>1章 式の計算</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文字を用いた式の必要性和意味を考えようとしている。</li> <li>・文字を用いた式について学んだことを生活や学習にいかそうとしている。</li> <li>・文字を用いた式を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。</li> </ul> <p>2章 連立方程式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・連立方程式の必要性和意味を考えようとしている。</li> <li>・連立方程式について学んだことを生活や学習にいかそうとしている。</li> <li>・連立方程式を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。</li> </ul>
2 学 期	<p>3章 一次関数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一次関数の必要性和意味を考えようとしている。</li> <li>・一次関数について学んだことを生活や学習にいかそうとしている。</li> <li>・一次関数を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。</li> </ul> <p>4章 図形の調べ方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図形の性質などを証明することの必要性和意味を考えようとしている。</li> <li>・平面図形の性質について学んだことを生活や学習にいかそうとしている。</li> <li>・平面図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。</li> </ul>
3 学 期	<p>5章 図形の性質と証明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図形の性質などを証明することの必要性和意味を考えようとしている。</li> <li>・三角形や平行四辺形の性質について学んだことを生活や学習にいかそうとしている。</li> <li>・三角形や平行四辺形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。</li> </ul> <p>6章 場合の数と確率</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・場合の数をもとにして得られる確率の必要性和意味を考えようとしている。</li> <li>・確率について学んだことを生活や学習にいかそうとしている。</li> <li>・確率を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。</li> </ul> <p>7章 箱ひげ図とデータの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・箱ひげ図や四分位範囲の必要性和意味を考えようとしている。</li> <li>・箱ひげ図や四分位範囲について学んだことを生活や学習にいかそうとしている。</li> <li>・箱ひげ図や四分位範囲を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしたり、多様な考えを認め、よりよく問題解決しようとしたりしている。</li> </ul>